

(その三)

工場又は事業場の名称	東レ・ファインケミカル株式会社 千葉工場
------------	-------------------------

(2) 揮発性有機化合物の排出等の抑制のための対策

ア 計画年度に実施する対策の内容

(1) の計画年度の削減率を達成するための対策について、別表から該当する記号を選んで記載すること。複数の対策を組み合わせて実施しようとする場合は、全ての対策について記載すること。

対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策 10
2 1	3 1	3 9	4 9	5 2	5 3	5 4	5 7		

その他（1 9, 2 9, 3 9, 4 9, 5 9, 9 9）を選んで記載した場合は、対策の内容を次の欄に具体的に記入すること。

1. 3月11日の東日本大震災により、使用量は計画より減少（61,000トン／年度→56,000トン／年度）した。排出量は、基準年度排出量の3割は削減しているが、生産品種構成が計画より変更となり、排出量が増加した。生産品種構成の変更が今後も続くため、目標年度である平成23年度の排出等の量を変更（6,500Kg／年度→7,000 Kg／年度）した。 作業改善及び設備改善等により、排出量の削減に努力する。
2. 屋外タンクから原料投入中間タンクへの補充方式を液面一定で補充することで中間タンク受け入れ時のロス排出削減。

備考 3 (2) に記載する対策も含めて記載すること。

イ 目標年度の削減率を達成するために実施する対策の内容

(1) の目標年度の削減率を達成するため、基準年度の翌年度以降新たに実施し、又は実施した対策について、別表から該当する記号を選んで記載すること。複数の対策を組み合わせて実施しようとする場合は、全ての対策について記載すること。

対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策 10
2 1	3 1	3 9	4 9	5 2	5 3	5 4	5 7		